



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

第14回

大阪大学バンコク公開講演会 感染症と私たちの健康

The 14th Osaka University Open Lecture in Bangkok

日時

2019年11月23日(土)
14時30分～18時 講演会
(13時30分～ 企業ブース展示)

場所

Pullman Bangkok Grande Sukhumvit
4階グラนด์ボールルーム

主催

大阪大学
日本・タイ感染症共同研究センター
大阪大学微生物病研究所
大阪大学ASEAN拠点

後援

在タイ日本国大使館
タイ国日本人会

協賛

日タイ教育研究振興財団

13:30 受付開始・企業ブース展示(講演会終了まで)

14:30 開会の挨拶
巽 正志 日本・タイ感染症共同研究センター長
在タイ日本国大使館挨拶 大使館代表

14:50 「ヤブカが媒介!～デング熱・チクングニア熱
そしてジカ熱も～」
神奈川県衛生研究所長 高崎 智彦 先生

15:40 ——— 休憩(Coffee Break) ———

16:10 「新たな国民病～慢性腎臓病～に負けないぞ」
大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学
教授 猪阪 善隆 先生

17:00 「質疑応答」
上記の先生方2名+日本大使館医務官

17:50 閉会の挨拶 久田 均 大阪大学ASEAN拠点長

※ 講演要旨・会場地図は裏面に掲載しております。



お申込み

こちらのWebからお願いします。

<https://forms.gle/kSzYuexYnVoSB7KP7>

お問い合わせ: 大阪大学ASEAN拠点



info.bangkok@overseas.osaka-u.ac.jp



02-661-7584



www.bangkok.overseas.osaka-u.ac.jp



「ヤブカが媒介!～デング熱・チクングニア熱そしてジカ熱も～」

神奈川県衛生研究所長

高崎 智彦（たかさき ともひこ）先生

蚊媒介ウイルス感染症で日本人になじみのある病気は、日本脳炎でしょう。しかし、東南アジアではヒトスジシマカやネッタイシマカが媒介するデング熱、チクングニア熱、ジカ熱といった感染症が主役です。デング熱は熱帯、亜熱帯地域で常に流行しており、日本でも2014年に国内流行が発生しました。デングウイルスは、日本脳炎ウイルスや黄熱ウイルスと同じフラビウイルス科フラビウイルス属に分類されます。デング熱は突然の高熱で発症し、強い痛み（関節痛、筋肉痛、頭痛）を伴います。解熱傾向が認められる頃、出血傾向を呈し重症化することがあります。ネッタイシマカ、ヒトスジシマカはジカウイルス、チクングニアウイルスも媒介し、その臨床症状もデング熱に類似しています。チクングニア熱は関節痛が強いのが特徴です。ジカ熱の症状はデング熱と類似ですが軽症です。ジカ熱はアフリカの風土病でしたが、2015年に南米大陸で大流行し、妊婦が感染すると小頭症をきたすことが明らかになりました。これらの感染症への対策をお話します。

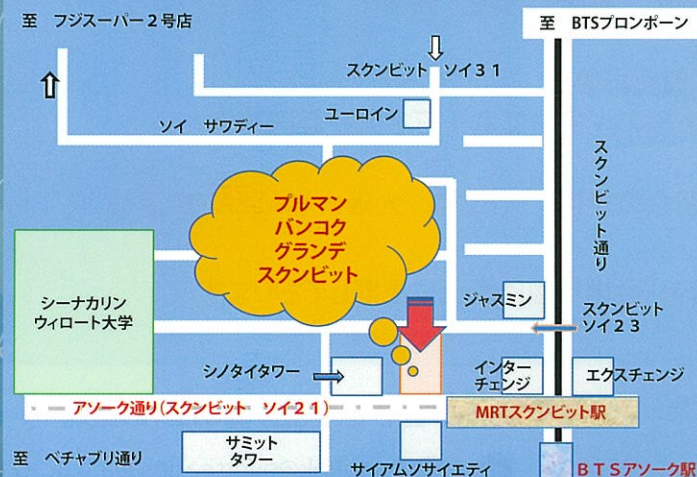
「新たな国民病～慢性腎臓病～に負けないぞ」 大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学 教授 猪阪 善隆（いさか よしたか）先生



近年、「慢性腎臓病（CKD）」という疾患が注目されています。成人の約8人にひとりがCKD患者といわれ、CKDは新たな国民病と言われています。CKDは1つの病気を表す病名ではなく、腎機能が慢性的に低下している状態を指しています。血液検査や尿検査などによって、腎機能の低下や尿たんぱくなどが3ヵ月以上にわたって確認されると、CKDと診断されます。CKDをご存知でしたでしょうか？

実は、CKDを放置すると怖いのです。一つは、CKDが進行して、腎不全になると「透析」が必要になります。日本では33万人を超える方が透析を必要としています。もう一つは、CKDがあると、腎臓が悪くなるだけではなく、狭心症や心筋梗塞といった心臓病や脳卒中を発症する危険が高まることがわかってきました。

今回の講演では、CKDを予防するために、そしてCKDになっても悪化しないためにはどのようにしたらよいか、CKDに負けない生活習慣や治療についてお話します。



【会場】

左地図をご参照ください。

【最寄駅】

- | | |
|------------|---|
| BTSアソーク駅 | 3番出口（エスカレーターを下りて地下道からMRTスクンビット駅2番出口へ
出口から右手に徒歩約3分） |
| MRTスクンビット駅 | 2番出口（出口から右手に徒歩約3分） |

【車でのご来場】

アソーク通り（ペチャブリ通り方面）から、およびスクンビット通りソイ23からホテル駐車場に入れます。